

支 部 だ よ り

愛知支部主催セミナー 「第4回東海オーラルマネジメント研究会」 開催報告

愛知支部 大野友久

2018年1月21日(日)に第4回東海オーラルマネジメント研究会が開催されました(参加者98名)。「地域連携で成功へと導く周術期オーラルマネジメント!」をテーマとし、関谷秀樹先生(東邦大学医療センター大森病院口腔外科)に「高度急性期病院を起点とした持続可能でシームレスな周術期オーラルマネジメント」と題してご講演いただき、次に東海地方の先生方によるシンポジウムを開催し、参加者にとって有意義な研究会となりました。



講師の関谷秀樹先生(左奥)・シンポジストの先生方

福岡支部研修会 「福岡地域における高齢者歯科診療の 向上と地域連携を目指して」開催報告

福岡支部 梅本文二

2018年1月28日(日)、福岡県歯科医師会館大講堂にて標記の福岡支部研修会が開催されました(参加者75名)。内藤徹 福岡歯科大学高齢者歯科学分野教授に「高齢者の歯科診療 はじめの一步」、柿木保明 九州歯科大学老年障害者歯科学分野教授に「病態と自然治癒力を考慮した高齢者歯科診療について」、大渡凡人 九州歯科大学口腔保健・健康長寿推進センター教授に「有病高齢歯科患者のリスクマネジメントー血液検査データ、薬剤情報、心電図から有病高齢者の安全な歯科治療を行うにはー」、柏崎晴彦 九州大学高齢者歯科学・全身管理歯科学分野教授に「周術期における高齢者の口腔健康管理」というテーマでそれぞれご講演いただきました。今回は、福岡県の3大学歯学部の高齢者歯科を扱う講座がそろい踏みし、初めて一堂に会しての研修会となりました。1日ばかりとなりましたが、講演後には演者と参加者の間で活発な質疑応答が行われ、盛会のうちに終了しました。



左より、内藤 徹、柿木保明、柏崎晴彦、大渡凡人 各先生

第2回千葉支部主催セミナー 「高齢者の健康長寿と栄養について」 開催報告

千葉支部 杉山哲也

2018年2月11日(日・祝)、標記セミナーが千葉県歯科医師会、同歯科衛生士会の後援を受け県歯科医師会館で開催されました。東京都健康長寿医療センター研究所副所長の新開省二先生による「健康長寿の秘訣:最近の考え方ー『健康長寿新ガイドライン』策定を終えてー」と新八千代病院管理栄養士の大嶋晶子先生による「高齢者や嚥下障害者をチームで支える管理栄養士の役割」の2講演が行われました。100名近い多数の参加者とともに高齢者の栄養について最新の知見を学ぶ機会をもつことができました。



お2人の講師を囲んでの活発な質疑と討論

栃木支部共催セミナー 「口腔ケア研究会 市民公開講座」 開催報告

栃木支部長 尾崎研一郎

栃木支部では、2018年3月24日(土)足利市民プラザにて「一般社団法人足利歯科医師会主催 口腔ケア研究会市民公開講座～認知症と食～」を、足利歯科医師会等との共催で開催しました(参加者180名)。講演1に「知ろう 認知症」と題し、見川彩子先生(医師、順天堂大学医学部附属浦安病院リハビリテーション科脳神経内科)にお話をいただきました。また講演2として尾崎が、「認知症に関わる口腔問題」をテーマに発表しました。一般演題も認知症をテーマに3演題あり、足利で活躍する看護師、薬剤師、歯科衛生士が登壇しました。地域での多職種連携の重要性が再確認できた研究会となりました。



足利市民の皆様にもたいへん好評なセミナーでした